

一般質問・質疑 通告一覧

1 北野唯道議員 9月12日(月) 質問予定

質 問 事 項 ・ 要 旨
<p>1. 市長就任後 15 年が経過したが、就任当時の 15 年前と比べて、現在の白河市の姿は何かどう変わったか、また、どう変えてきたと感じているのか、さらに、今後を見据えて、何をどう変えていくべきとお考えなのか、市長の所見をお伺いしたい。</p>
<p>2. 物価上昇が農業経営に与える影響について</p> <p>(1) 今回の物価上昇で、農業関係では特に肥料等の価格上昇が顕著であるが、どのように把握しているのか。</p> <p>(2) 今回の物価上昇が農業経営に与える影響を市としてどのようにとらえているのか。</p> <p>(3) 農家に対する助成措置等について</p>
<p>3. 行動制限が出されていない状況下における感染防止対策について</p> <p>(1) 今回の感染第7波においては、これまでのような行動制限が求められていないが、このような状況下において、どのようにして感染防止の徹底を図っていくつもりなのか。</p>
<p>4. コロナワクチンの接種について</p> <p>(1) 4回目接種までの実績はどうなっているのか、年代ごとに示してほしい。</p> <p>(2) 59歳以下の市民に対する4回目接種の今後の見込みはどうなっているのか。</p> <p>(3) オミクロン対応ワクチン接種の今後の見込みはどうなっているのか。</p> <p>(4) 若い世代に対する接種率の向上対策はどうなっているのか。</p>
<p>5. 全国学力テストの結果について</p> <p>(1) 全国学力テストとはどのようなものなのか、その概要を説明願いたい。</p> <p>(2) 白河市の小中学校の結果はどのようになっているのか。全国、福島県の結果と比較して説明願いたい。</p> <p>(3) さらなる学力向上を目指して、今後どのように取り組んでいくのか。</p>
<p>6. 大信地区3小学校の統合から間もなく半年が経過しようとしているが、現時点における統合の評価について</p> <p>(1) 子どもたちの状況はどうか。</p> <p>(2) 保護者や地域住民からの反応はどうか。新たな改善要望等は寄せられていないのか。</p> <p>(3) 廃校となった校舎、敷地の利活用方策について、その後検討は進んでいるのか。</p>

2 佐川京子議員 9月12日(月) 質問予定

質 問 事 項 ・ 要 旨
<p>1. まちづくりについて</p> <p>(1) R294バイパスの開通や東邦銀行白河支店の本町から新白河への移転計画を受け、跡地の利用も含めた今後の中心市街地のまちづくりについて、市長の考えを伺う。</p>

<p>2. 防災について</p> <p>(1) 防災訓練について</p> <p>3. 予約型乗合タクシーについて</p> <p>(1) 令和4年10月から実施する実証実験を受けて、その後の市の考えについて</p> <p>(2) 新たに実証実験を望む声について</p> <p>4. 障害者雇用について</p> <p>(1) 障害者雇用の市の考えについて</p> <p>(2) 市職員の現状と今後の雇用について</p>

3 根本建一議員 9月12日(月) 質問予定

質 問 事 項 ・ 要 旨
<p>1. 農業政策について</p> <p>(1) 農業生産資材高騰対策について</p> <p>①政府の肥料高騰対策について</p> <p>②本市における高騰対策について</p> <p>(2) 人・農地プランの策定について</p> <p>①本市における策定に向けた取り組みについて</p> <p>(3) 未来をつくるスマート農業推進事業について</p> <p>①相談・応募状況について</p> <p>②これまでに導入された機器等について</p> <p>(4) 農福連携について</p> <p>① これまでの取り組みについて</p> <p>2. 地域おこし協力隊について</p> <p>(1) これまでに採用した隊員数について</p> <p>(2) 現在の体制について</p> <p>(3) 今後の計画について</p> <p>3. ふくしま森林再生事業について</p> <p>(1) 本市における実施状況について</p> <p>(2) 今後の実施計画について</p>

4 室井伸一議員 9月12日(月) 質問予定

質 問 事 項 ・ 要 旨
<p>1. 白河市ケアラ―支援の推進に関する条例について</p> <p>2. 白河市子育て応援宣言について</p> <p>(1) アクションプランについて</p>

3. 保健福祉について
 - (1) 「香害」を知ってもらうための啓発ポスターの活用及び周知をすることについて
4. 水道事業について
 - (1) 水道管の現状と漏水調査の状況及び漏水件数について
 - (2) 人工衛星と人工知能（AI）を活用した水道管の漏水調査について
5. 防災について
 - (1) 避難所のトイレについて
6. 食品ロス対策について
 - (1) 白河市で行われている取り組みと食品ロス対応の自販機について

5 戸倉宏一議員 9月12日（月）質問予定

質 問 事 項 ・ 要 旨

1. 高齢者福祉対策について
 - (1) 高齢者福祉対策について市長に伺う。
 - ① 高齢者が元気でいきいきと活動するための取り組みについて伺いたい。高齢者の状況及び現在市内にはどのような高齢者の組織があり、どのような活動を行っているのか。
 - (2) 高齢者が安全に運転し続けるための取り組みについて
2. 市職員の採用について
 - (1) 市職員の志願者数の状況と傾向及び対策について
3. 新型コロナウイルス感染症対策について
 - (1) 60歳未満のコロナワクチン予防接種について

6 縄田角郎議員 9月13日（火）質問予定

質 問 事 項 ・ 要 旨

1. 複合施設整備事業について
 - (1) 基本設計期間を延長した理由と今後の見直しの方向性について
2. 観光PR（情報発信事業）について
 - (1) アフターコロナにおける観光誘客や関係人口の創出、さらにはインバウンドの推進など、白河市の情報発信について
3. 白河市過疎地域持続的発展計画案について
 - (1) 計画案の概要について
 - (2) 表郷地域のこれまでの歴史と今後の地域づくりの考え方について
 - (3) 大信地域のこれまでの歴史と今後の地域づくりの考え方について

4. 出逢い&ふれあいの会婚活について

- (1) ふれあいの場創出事業の事業費について
- (2) 今後の展開について

7 吉見優一郎議員 9月13日(火) 質問予定

質 問 事 項 ・ 要 旨

1. スポーツ振興等について

- (1) まだまだ終息の見えないコロナ禍での、本市におけるスポーツ振興について、各種団体でも従来のような活動もできず、大会等も中止せざるを得ないといった状況になっている。今後の本市におけるスポーツ振興について、どのような考えなのか市長に伺う。また、コロナ禍で昨年中止となっていた市長と語る「しらかわ未来フォーラム」について、今年は市長がすべての中学校を訪問し、生徒と直接、語り合う機会を設けているとのことですが、市長の感想を伺いたい。

2. 商工行政について

- (1) コワーキングスペースの利用状況について
 - ①顔認証システムについて
 - ②利用者数について
- (2) ハローワーク白河管内の求人状況について
 - ①コロナ禍における有効求人倍率について

3. 教育行政について

- (1) 統廃合によって空き家となった学校施設の今後の利活用について
 - ①大信地域の小学校について
 - ②五箇中学校について

4. 福祉行政について

- (1) 現在、白河には障がいのある方は何名いるのか。また、その内訳について。
- (2) 重度の視覚障がい者への対応について

8 石名国光議員 9月13日(火) 質問予定

質 問 事 項 ・ 要 旨

1. 第7波コロナウイルス禍における社会活動の回復対策及び物価高騰の対策について

- (1) コロナウイルス禍で停滞している社会活動の回復対策
 - ①市民が安全で安心して、活力ある市民活動を回復させる対策について伺う。
- (2) 物価高騰対策について
 - ①政府備蓄米を米粉として活用することについて
 - ②フードバンク創設について

2. 南湖公園について

(1) 南湖十七景「詩歌碑」について

- ①「詩歌碑」について伺う。
- ②現在の十七景石標柱について伺う。
- ③石標柱と説明板(和名・漢名)が離れた場所があるが、その理由を伺う。
- ④南湖十七景散策道のうち、松風の里、松虫の原周辺の園路整備について
- ⑤南湖公園で歌会・句会が開かれているが、その作品を整備された歩道付近などに展示することについて伺う。

(2) 南湖魅力向上事業・公園史跡整備事業について伺う。

- ①南湖魅力向上事業について
- ②公園史跡整備事業について

3. 子どもたちの視力について

(1) 3歳児健診における視力検査の方法と結果について伺う。

(2) 文科省の学校保健統計調査によると、裸眼視力が1.0未満の小学生は36.87%、中学生は60.28%で過去最多となっている。白河市の学校健診の結果と、スマホ急性内斜視の実態について伺う。

9 柴原隆夫議員 9月13日(火) 質問予定

質 問 事 項 ・ 要 旨

1. 五箇中学校の廃校について

(1) 廃校前に1、2年生に在学する生徒がいなくなることについて

現在の五箇中学校に在学する1年生はおらず、令和5年度も昨年と同じく五箇中学校へ入学する1年生がない可能性が大きいです。廃校前に卒業生以外の生徒がいなかったことが予測されますが、教育委員会はこのような不自然な状況をどのように考えるでしょうか。

(2) 閉校式典について

昭和22年4月の創立から70有余年間、地域の精神となった学校ですのでその姿を消すことはとても寂しいことです。地域にとりましては閉校の式典は最後のお別れの行事となります。どのような形《(1)とも大きく関係しますが》の式典になるのでしょうか。

(3) 保護者の意見の尊重について

通学区域外の入学について、現五箇小学校6年生の保護者が中央中学校へ入学を希望すれば尊重せざるをえないと思われませんが。

2. 教育力の向上をめざした教員研修について

本市の学習状況調査(全国学力テスト)の結果について

(1) 本県は全科目とも全国平均を下回っておりますが、本市の全国学力テストの結果はどのようになっているのでしょうか。

(2) 全国学力テスト2位の石川県の経験年数に応じた教員の資質向上に向けた研修体制及び人材の育成・確保への取り組みについて

ア、経験年数に応じた研修について

イ、人材の育成・確保への取り組みについて

教育の分野に限らず指導者の資質で成果が大きく異なってきます。このような教員の資質向上を目指した研修及びいしかわ師範塾のような将来を視野に入れた人材の育成・確保への取り組みについてどのように評価されるでしょうか。また、本市の教員養成講座はどのようなものでしょうか。

(3) 過剰競争の弊害と適正な競争について

社会はこれまで多くの過剰競争の弊害を学んでおります。かつて全国の学校では成績の余り良くない生徒に対して学力テストを受けさせないとか保護者の過剰な反応や差別偏見などの弊害がありました。

ア、スポーツであれ仕事であれ勉強であれ、またどんな分野であれ人や団体の成長、進歩には適正な刺激は必須であります。学校ではこの適正な競争をどのように評価し、どのように取り入れていかれる考えでしょうか。

イ、全国学力テストの公開の内容及び公開に配慮しているものはどのようなものでしょうか。また、その配慮の考え方はいつ頃定まったものでしょうか。

3. 早急な着工が求められる堤防の復旧工事について

(1) 近年、線状降水帯と停滞する前線や低気圧の影響により100年に1度と言われるような「記録的短時間大雨」が頻発しております。この大雨は土砂災害、堤防の決壊、川の氾濫などの甚大な災害をもたらしております。

3年前の大雨で破損した国体記念体育館裏の阿武隈川の堤防がいまだに復旧工事がされておられません。東北・北陸では数日も記録的な大雨が降り、本県でも土砂崩れや鉄道橋りょうが崩落する等の災害が発生しております。本市にも大雨警戒の呼び掛けが何度もあり、台風の時季でもあり早急な復旧が望まれると考えますが。

(2) 夜間の避難訓練の必要性について

局地的に猛烈な大雨を降らせる線状降水帯は予測が困難です。夜間に気候の急変が起こり大雨特別警報が各地で何度も発令されております。夜間の避難にはリスクが伴います。早目の避難が基本であるが、いつの時間帯に発生するかわからない線状降水帯による「記録的短時間大雨」が頻発していることから、夜間の防災訓練の必要性が各方面から提起されておりますが。

4. 河川敷きの清掃について

(1) 河川敷き堤防の草刈りの清掃についてはほとんどが町内や個人のボランティア頼みとなっております。また、積極的な町内もあればそうでない町内もあります。高齢化が進みできなくなった町内もあります。

草刈り面積、固いアカシアの伐採とその処理、機器類を要する清掃など市民ボランティアの範囲を超えるものがありますが。

5. 2価ワクチン（従来の株とオミクロン株対応）の接種について

(1) 2回の接種を済まされていない方について

オミクロン株への感染を防ぐ「中和抗体価」が高くなるとされる米ファイザー社やモデルナ社が開発中のオミクロン株に対応した追加接種が早ければ9月半ば頃に開始される予定となっており、接種間隔は5か月程度を見込んでいるようです。接種対象者は既に2回接種しているすべての人であるが、そうでない人はどのような対応になるのでしょうか。

(2) 小児（5～11歳）接種の努力義務について

長崎大学森内浩幸教授は（小児科学）は「重症化予防効果は認めるが、感染予防効果は3割程度で長続きしない。また悩む保護者をどう理解していくかも課題である」と指摘しております。

この努力義務には強制力はありませんが接種を強く呼びかけるもので、悩む保護者にどう呼びかけていかれるのか。また、この年齢層の3回目接種はどのような対応となるのでしょうか。

6. オミクロン株の感染拡大に伴う救急車の逼迫状況について

(1) 感染拡大に伴い救急車への依頼が増え全国で救急車不足が起きておりますが、白河地方広域市町村の状況はどうでしょうか。

10 荒井寿夫議員 9月13日（火）質問予定

質 問 事 項 ・ 要 旨

1. 「白河市過疎地域持続的発展計画（案）」について

(1) 「基本的な事項」について

① 「持続的発展のための施策横断的な視点」としての「SDGsの視点」とは具体的にどのようなものか。

② 「地域の持続的発展のための基本目標」について、「人口に関する目標」は計画期間に減少している一方、「合計特殊出生率に関する目標」は増加している。この出生率の目標を具体的にどのように実現するのか。

(2) 「産業の振興」について

① 地域農業の経営安定化と環境保全の両立のための「推進体制」と「モデルケース」とは具体的にどのようなものか。

② 「中山間地域等直接支払制度等を活用」した「集落における営農」維持と「集落の活性化」の担い手にふさわしく集落営農組合を今後どのように支援・発展させていくのか。

③ 地域の工業について、「ゼロカーボンシティを目指す視点」への言及はないが、今後どのように関連づけていくのか。

(3) 「子育て環境の確保」および「教育の振興」について

①地域における子育て環境の確保について、言及はないが、この間、厚生労働省が推奨している「支援対象児童等見守り強化事業」の地域の貧困家庭の児童を対象とする学習支援・生活指導支援を今後どのように進めるのか。

②地域における教育振興について、言及はないが、この間、文科省が推奨している「地域学校協働活動」の地域住民による学習支援・体験活動を今後どのように進めるのか。

(4) 「再生可能エネルギーの利用の推進」について

①「エネルギーの地産地消の仕組み」とは具体的にどのようなものか。

②過疎地域の農山村部においてこそ「SDGsの視点」からも求められる地域住民団体・事業者との協働・連携による〈営農型太陽光発電〉と〈木質バイオマス発電〉の設置について今後どのように検討するのか。

(5) 各分野の実施主体となりうる〈地域運営組織〉について

①計画の各分野の事業を「住民の意思の反映」「市民の力の結集を図りながら行政との協働・連携」において主として担う者は誰か。「地域活性化協議会」や町内会であるのか。

②「地域の社会的な課題に対して、市民自らが地域全体の視点に立ち、事業内容の検討や決定を行う」地域住民自治組織としては、政府も推奨している〈地域運営組織〉がふさわしいと考える。今後、その設立支援について検討する必要があるのではないか。

1.1 大竹功一議員 9月14日(水) 質問予定

質 問 事 項 ・ 要 旨

1. 動物愛護行政について

(1) 野良猫問題の現状と対策について

①問題の把握について

②問題の対策について

2. 新型コロナウイルス感染対策について

(1) 現状と対策について

3. 教育行政について

(1) 通学路の危険箇所について

①危険箇所の点検及び対応の状況について

(2) 学力向上について

①学力テストの結果と評価について

②向上へ向けての対策について